

教科名：国語

【 3年 一般教養 】 ルーブリック評価表

観 点	内容のまとめ	評価規準	評価基準			評価方法
			A	B	C	
知識・技能	(1)言葉の特徴や使い方に関する事項 (2)情報の扱い方に関する事項	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。 情報の信頼性、妥当性を吟味したり、情報同士の関係性に注目したりすることを、読解や表現に生かしている。 引用の仕方や出典の示し方を理解し、成果物に反映させている。	学習活動を通じて語彙を豊かにしていくことができ、新聞記事等の内容理解や発表、成果物に生かしている。意味がわからない語の意味を積極的に調べている。情報の信頼性、妥当性を吟味したり、情報同士の関係性に注目したりすることを、読解や表現に生かしている。 引用の仕方や出典の示し方を理解し、適切かつ効果的に表現や成果物に反映させている。	学習活動を通じて語彙を身につけ、新聞記事等を読むことができる。わからない言葉については調べたり聞いたりする。文脈に応じて意味を選択できる。または、前後関係から推測して読むことができる。 引用の仕方や出典の示し方を理解し、適切に表現や成果物に反映させている。	読めない漢字や意味のわからない言葉について調べたり聞いたりしない。または、それらについて認識できていない。 文脈に応じて語彙や情報を適切に使用していない。 引用の仕方や出典の示し方を理解していない。	小テスト 授業内調査 成果物
思考・判断・表現	A 話すこと・聞くこと B 書くこと	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	目的や場に応じて話し方や聞き方、書き方を工夫し、他者理解、相互理解を深めながら、伝え合う力を高めている。 すぐれた読み手・書き手が使っている方法を十分に理解し、効果的に実践している。 論理的な文章や実用的な文章の内容を的確に読み取り、自己の思考や表現に適切に生かしている。	目的や場に応じて話し方や聞き方、書き方を工夫し、伝え合う力を高めている。 すぐれた読み手・書き手が使っている方法を学習し、実践している。 論理的な文章や実用的な文章の内容を読み取り、自己の思考や表現に生かしている。	目的や場に応じた話し方や聞き方、書き方の工夫が不十分である。 すぐれた読み手・書き手が使っている方法の理解・実践が不十分である。 論理的な文章や実用的な文章の内容の読み取りが不十分である。	定期調査 提出物 対話・発表 成果物
主体的に学習に取り組む態度	読書に親しみ、自己の世界を広げる 言葉を通して他者、社会に関わる	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。 自己評価、相互評価を適切に行い、自他の取り組みや能力の質を高めようとしている。	主体的に多くの書籍や文章の読解に取り組む、読書に親しんでいる。 言葉がもつ価値への認識を深め、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。 自己評価の仕方と、それを踏まえた自己修正・自己改善力を身につけている。他者に対して有益なフィードバックを送ることができる。	多くの書籍や文章の読解に取り組む、読書を継続している。 言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。 自己評価を元に、自己の改善に生かそうとしている。他者に対してフィードバックを送ることができる。	書籍や文章にふれ読書に親しむ活動に十分取り組んでいない。 言語感覚を磨いたり、言葉を効果的に使おうとしたりする姿勢が不十分である。 自己評価ができない。自己評価を元にした自己改善ができていない。他者へのフィードバックができていない。	小テスト 提出物 成果物 対話・発表